２０２０ 年 ６ 月 ２８ 日
西日本旅客鉄道株式会社

岩徳線 櫛ケ浜駅 ホームと反対側のドアが一時的に開いた件について

2020 年 6 月 27 日、岩徳線　櫛ケ浜駅に列車が到着した際、運転士がホームを確認せず機器を取り扱ったため、ホームと反対側のドアが一時的に開きました。ご利用の皆様にはご心配をおかけし、申し訳ございませんでした。

１．発生日時　　６月２７日(土)　午後１０時００分頃

２．場　　所　　岩徳線　櫛ケ浜駅

３．列　　車　　下り普通列車　２２４３D(ワンマン)　１両編成　乗客数　２人
岩国駅(午後８時４９分)発　　徳山駅(午後１０時０９分)着

４．概　　況　　上記列車が櫛ケ浜駅に到着し、ドアを開けるためのスイッチを取り扱う際、運転士がホームを確認せず機器を取り扱ったため、ホームと反対側のドアが一時的に開きました。これに気づいた運転士は、ホームと反対側のドアを閉めました。

※お客様に転落・お怪我等はありません。
※櫛ケ浜駅での乗降はありません。
※ホームと反対側のドアが開いていた時間は４分２０秒程度です。
（2020.6.30 修正）

５．原　　因　　運転士が、ホームの確認をせずにドアの開閉スイッチを扱ったためです。

６．列車影響　　なし

７．対　　策　　運転士の確実な作業について、基本動作の徹底をこれまで以上に指導し、再発防止に努めてまいります。